
最強な転生者

式滝

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

最強な転生者

【Zコード】

N3107Y

【作者名】

式滝

【あらすじ】

神のミスで死ぬはずの中学生を助けた男の転生物語処女作の「つえ駄文」なので温かい目で見てください。

プロローグ（前書き）

いつも作者の式瀧です。こ駄文になってしまったがどうかおつ
ああいください。

プロローグ

「此処どいだ？」

たしか中学生らしき子を助けてかわりに、トラックにねられたはずだよな？もしかして？テンプレ的なやつか？死後の世界つてほんと真っ白なのな。

そんなことを考えていると後ろから声がかかった。

「？？？」「当たり前ですよ、此処は死後の世界とのおりみちですから。あと普通のテンプレと少し違いますから。」

声をかけてきたのは黒髪ロングのわかりやすくて、大和撫子な綺麗な女性だ。

「？？？」「ふふふ、綺麗だなんてありがとおう！」やれこます。」

「あれ？心を読んだのか？それと少し違つてどおこい」とですか？後あんた誰だ？」

「？？？」「はい、読ませてもらいました。私の名前は邦子ハタケです。少し違うのは神つまり私のミスで死ぬはずだったのは健君、ていう中学生のほうです。その子を助けてあなたは死にましたすいませんでしたそれとありがとうございました。おかげでの子はいきながえることができました本当にありがとうございました……」

「へへ、そりゃあよかつた。」

邦「そのお礼に」どこの世界かはえらべませんけど漫画やアニメ、小説

なんかの世界に特典つきでんせいしてもらいます。で特典はすきなだけあげます。」

「それはいいんだけどよー俺自分の名前が思い出せねえんだけど、どうしてなんだ?」

そう実は今自分の名前だけが思い出せないんだ死んだ家族や、優しくしてくれた親戚や友人の名前は思い出せるのに何でだ?

邦「それは、死んだ魂はこの通り道を通り記憶が消えて別の命なる準備をするかで、そうなる早い段階でとめたから名前だけ消えるといつことだけですんだんです。」

「ふーんありがとよ」

邦「いえ、もとはこちらのミスげえいんですから。それで特典はどうします?」

「そうだな? Get Backersの美堂 蛮と赤尻 藏人の身体能力を合わせた感じあとその作品に出てくる人たちの才能と技術もくれついでに鬼魔羅も、あとほかの作品から型月の十二の試練と黄金律Aに李 書文の能力と直死の魔眼と・hack//GUのハセラの武器と能力にスケイスそれと戦国BASARA3の石田三成、風魔 わざと能力風魔のほうはでかい手裏剣もくれえお市の大魔の手を使えるようにしてくれNEEDLESSのスピードのフラグメントと重力のフラグメントと振動操るフラグメント、めだかボックスから暗器術、西尾 維新さんの作品で忍法足軽と骨肉細工それと斬刀と絶刀の特性を合わせた刀を一本でもつて伝勇伝から複写眼最後にレンタルマギカの妖精眼。」

邦「す」に頼みましたねせつかくですから能力の「トメシコト」を消して魔力や氣などのエネルギーがある世界ではそういうのを無限にしておきますね、でもす「」こサードですむとくに速や、もつ光速並みの速れですよ。」

「いや～黄猿さんも速さは重さでいいてるしあたらなければどうとかう」とはないところが言もありますから。あつそれとじょりく力の特訓をやえてもらえるか? こきなつこつて使えるか? どうかわからんねーから。」

邦「いいですよか」のドアがひびき声がすんだらでてきてくれ下さい、おおへつしますから。」

「われたほつを見たらドアもとのドアドアがあった。

「ありがと最後ひとつ質問いいか?」

邦「はいなんですか?」

「あんたの世界つてどんなところが漫画やアニメとかじつてゐて」とはそこらへんがあるんだろ?」

邦「わかりやすくてね、まかでみマヤっしょーみたいなせかいです。」

「マジ?」

邦「マジですか?」

神様つてあんなにまつひがけてるんだと驚きながらドアドア

をくぐつ
た。

プロローグ（後書き）

主人公の名前は次回書きます。

第一話 捺われました（前書き）

前回の予告どおり主人公の名前が判明します。

第一話 拾われました

side 修行部屋

いや～修行楽しかったあつどつも　　です前回から2000年
ほど修行をしていました。最初は普通の修行だったのですが途中か
ら漫画やアニメの技の練習をしていましたら七夜の体術とアサシン
の燕返しができるようになりました。そして銃の扱いが想像よりう
まくできるようになりました。銃関係はハセヲしかないはずなのに
(できないはずの狙撃を20キロ先の雀を打ち落とせたりもした)
そのあと氣や魔力の効率のいい運用方法を考え練習した。ちなみに
魔法は使ったことが無いのでつかえない後で銃のことを邦子(神)
に聞こいつと考えながら修行部屋を出た。

最初の白い空間

「わ～い邦子転生する前にいくつか質問いいか?」

邦子「はいーなんでしょつか?」

「それほどうまくないはずの銃の扱いがうまくできたのは何でだ
?」

邦「ああ～それは出すね美堂　蛮のバトルの才能でブーストされい
ますからね、ほかにも芸術や知識も向上してるはずですよ。それに
ほかの能力どうしも相乗こいつかであがつていてるはずですよ。」

あ～だから特典に無い技が使えるようになったのか

「あと転生する場所は本当に轉りなにのか？」

やつぱつこいつのはこれれかがわからないのはふわんだな。

邦「すいません今はビービーでもわからないんです。おわびとこいつはなんですが、必要なものがあつたら遠慮なくこれんらくべだとい電話をかける振りして頭の中で私を呼んでくださいやうしたらつながりますので。」

「なにからなにまであつがとつ質問は以上だ始めてくれ。」

邦「それじゃあおげんきで。」

邦子がやつこいつと俺の後ろに別のドアが現れた

「おう縁があつたらまた会おひ。」

そうこいつて俺がドアノブをまわすと。

バキッ！　パカッ！

ドアノブが壊れ足元に穴が開いた。

そして俺は落ちていった。

s.i.d.e end

邦子 side 最初の白い空間

邦「とうとうこいつてしましましたねさての方はこいつたいどに行

つてしまつたのでしょうか?」

とつぶやいて『る聞についたよつだ

邦「え~と魔法に氣、魔法世界と正義の魔法使い・・・・ネギま!のせかいですねあの人はずいぶん大変なところに行きましたね。」

まああれだけチートな能力を持つて『るんですから大丈夫でしょう。』

邦子 side end

side 京都の森

「オギヤー? (あれここどだ、てか赤ん坊のスタートかよ)」

そして周りを見ると木、木、木わかりやすくて森である。

「オギヤツ? オツオギヤー! オギヤー――! (俺捨て子? まつまずいだれかひろて――――――)」

side end

詠春 side 京都の森

紅き翼の面々が別れて早三年、私が森の中を散歩していたら赤ん坊の泣き声が聞こえた。

詠春「ん?」つちか?」

いつてみるとやはり赤ん坊うが捨てられていた。それにこの赤ん坊魔力はナギ、氣はジャックを大きく上回っていた。もとよりみてては置けないと思ひこの子を引き取ることにした。

詠「そついえぱおまえ名前が無いな・・・よしーお前の名は亮、
近衛 亮だ。」

詠春 side end

第一話 拾われました（後書き）

亮は・h a c k / / G Uの小説でハセヲのリアルの名前です。

アンケートです斬刀と絶刀の合わせた刀の名前を募集します。

第一話 色々変わりました（前書き）

遅くなりましたアンケートは終了いたしました。

第一話 色々変わりました

亮 side 近衛家

どーも一九年前に拾われた近衛 亮です。時間が進んだのはさくしゃの腕が無いからです

すいません。 (b)y 作者

まあ作者^{バカ}はほつといて。わかっていると思いますが一応報告します。此処はネギま！世界です。そして、俺は近衛の養子です二年前に木乃香^{このか}が生まれました。四年後には刹那が父さん（詠春）につれてこられた。数ヶ月^{ごろ}には木乃香が川に落ちそうになつているのを弦術で助けたのを父さんにせつなをどうして報告された。いい機会だから体のことや力のことを怖がれる覚悟で打ち明けたその後父さんは怖がらず。

詠「よく話してくれましたね。」

といつて優しく抱きしめてくれた。そしてその十日後から刹那と一緒に神鳴流を習い始めた。チートな才能のおかげで1年でマスターした。それからは父さんと一緒にになって刹那を鍛えた。たまに白目をむいていたときもあつたがたぶん大丈夫だろう。まあそのおかげでいまは原作開始時と大して変わらぬ実力を身につけた。

そして現在俺はある計画を実行しようとしていた。その計画とは、「ネギ改造計画（ついでに力もも）なぜこの計画を実行しようと考えたか」というと。最初のころのネギが気に入らないからですでも最後のほうのネギは。嫌いではないのでアンチじやなくて改造することにきめました。ちなみに走っていきます無敵超人より早く走れま

すから海の上もよゆうですスピードのフラグメント + 忍法足軽 + 圈境 A もつかうので光の速さでイギリスに不法入国できます。それじゃあいってきます。

イギリスのウエールズ

亮「きたいいけど・・・ビートがあるんだろ?」

迷いました。よく考えたら原作じゃあウエールズの山奥としか書いてなかった。一時間くらい迷つて魔里人の能力で動物に聞けばいいと思い近くを飛んでいる鳥に場所を聞いてやつとついた。

亮「え~とネギ、ネギ、葱、ネギおっ居た。」

視線の先に二歳のネギ発見はなしかけよ。

亮「お~いそこの君~。」

ネギ side 村の少し外れ

僕はネギ・スプリングフィールド今日はアーニャとネカネお姉ちゃんはようじで出かけているので一人で遊んでいます。そしたらいきなり声をかけられました。

?「お~いそこのきみ~。」

それが僕とのちに僕の師父になる人物とのはじめてのあいだつた。

第一話 色々変わりました（後書き）

また次回も見てください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3107y/>

最強な転生者

2011年11月17日18時44分発行